

# The Effects of the Flipped Classroom and Online Education

## R4.5.31(火) 15:00~16:30

\* 講師 \* 市野 泰和 氏 (立命館大学経済学部教授)



【主催】公益財団法人アジア成長研究所

(北九州市小倉北区大手町11-4 大手町ビル「ムーブ」6階)

【参加料】無料

【使用言語】発表:日本語

資料:論文は英語、当日のスライドは日本語

質疑応答:日本語および英語

【概要】

反転授業(flipped classroom)とは、近年注目を集めているアクティブラーニングの手法の一種であり、学生は授業時間中に講義を受け、授業後に各自で復習をして講義内容の理解を深めるという従来の授業方法を「反転」させたものである。すなわち、反転授業では、学生は授業前に講義動画を視聴しておき、授業中には学生どうしで話し合いながら講義内容の理解を深める課題に取り組む。この研究では、ランダム化比較試験の実施が可能な授業フォーマットを利用して、経済学入門の授業において反転授業が大学学部生の学習成果におよぼす効果を推定した。さらに、コロナ禍によって大学授業がオンライン化されたことから、自然実験としてオンライン授業の効果も検討した。おもな結果は次のとおりである。(1)対面形式での反転授業は学習成果にマイナスの効果を持つが、オンライン形式での反転授業は学習成果にプラスの効果を持つ。(2)反転授業もオンライン授業も学習努力に有意な効果を持つが、それらが最終的に学習成果に反映されることはほとんどない。したがって、これらの授業形式が学習成果におよぼす効果は、授業時間外の予習復習を媒介したものではなく、授業時間中に生じているものだと考えられる。

**オンライン(ZOOM)で開催いたします。**

**※インターネット環境とPCやスマートフォン、タブレットが必要です。**



\* お申し込み・お問い合わせ \*

①お名前・ご所属・お電話番号を明記の上、下記アドレスへメールを送信してください。

[office@agi.or.jp](mailto:office@agi.or.jp)

②開催前日までにこちらよりご参加用URLをメールにてお送りします。



【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所 (AGI) 担当: 谷村 ☎ 093-583-6202 ✉ asia@agi.or.jp

※ご記入いただいた個人情報、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。